

環境アドバイザー連絡協議会 温暖化・エネルギー部会 第 13 期 第 3 回定例会議事録

【開催日時】 2024 年 9 月 7 日(土) 10:00-12:00

【開催場所・形式】 前橋市市民活動支援センター

【参加者(敬称略)】 8 名 : 本多、西村、奈賀、富岡、横田、定方、高橋、金子 書記:金子

【会合内容】

(1) 自己紹介

(2) 協議事項

① 第13期の活動方針および活動計画

本多部会長より 第13期 温暖化・エネルギー部会の活動.pptx にて次の説明がなされ、出席者全員で意見交換の上、原案に下記協議の結果を反映させることで計画案を了承した。

◇温暖化・エネルギー部会の活動方針・活動計画等について

・組織体制 役員体制、チーム活動体制

・公共交通については、のりのり学会を中核とした過年度からのチームに、今期立ち上げたCO<sub>2</sub>排出量評価レポート作成の活動も取り込み、一本化することに決定した。リーダーは奈賀さんとする。

太陽光のチームと地熱発電のチームについては、前期チームリーダーが欠席であるため、後日それぞれに意見を聞いて、その上で継続するかどうか等方向性を決める。

・部会活動の基本姿勢は、次の2つに決定した。

① 活動の輪を広げ、温暖化防止に協働して取り組もう!

② 省エネ、創エネを知り、自ら行動していこう!

質問 : 部会の会員のメーリングリストの登録は何人が把握しているか。(富岡)

⇒把握できていない。後日、役員会で相談した上で対応したい。(本多)

・活動のスローガン、活動方針、活動計画

意見 : 部会の定期会合でも、勉強会を開催したい。(本多)

⇒今のままでなくて、何かをしないと部会が活性化しない。(富岡)

イベントでもいいかもしれないと思う。年間を通して分かり易いプログラムを作って出すというのも一つの方法だと思う。(富岡)

他

⇒今年度、計画の大枠を具体的に伝えるように工夫した。

部会 活動内容の ページで説明する。(本多)

・部会 活動内容

・今年度の具体的な実践活動の内容

意見 : 本日時点では、まだ空欄もあるから、今日に限らず要望があれば出していたきたい。(本多)

風力発電実証実験は予算を全て消化して終了したので、今期はリサーチにするが、将来実証実験をするような場合、予算確保をしていきたい。(金子)

② 「講演会」(地域環境学習推進事業9/21)での役割分担 他

- ・金子より、現在までの協力者の状況の説明があり、協議の結果、役割は、20240907部会\_地域環境学習会実施に関する体制確認.pdf のとおり決定した。
- ・当日のスタッフの会場集合時刻は 9:15 とする。
- ・当日参加する部会会員には、必要に応じて次の作業への協力をお願いする。  
開場前の教室レイアウト変更作業／閉会後の教室レイアウト変更作業
- ・昼食(お弁当)の調達を担当の高橋さんに依頼したい人は、高橋さんに連絡する。

(3) 報告事項

① 「公共交通やエコモビリティ利用の実践」8/12,8/31 実施報告

金子より、第 13 期活動 「公共交通やエコモビリティ利用の実践」\_2024 年 9 月 7 日報告.pdf にて報告した。

- ・8 月 12 日「みなかみ谷川レンタサイクルで、一の倉沢を満喫」実施結果報告  
⇒事前配布資料にて実施結果の報告がなされた
- ・8 月 31 日「「アプトの道」を散策(ハイキング) ～途中、峠の湯でランチと温泉～」延期  
台風 10 号影響、峠の湯臨時休館のため延期した。  
⇒リスケジュールして 11 月 30 日に実施することとした。  
留意点) JR バスが現在運休である。運休が続く場合、その区間はタクシー利用。
- ・3つ目として、「オンデマンドバスで 30by30 自然共生サイト(サンデンフォレスト)へ行ってくる」を説明。  
⇒ 自然環境部会との共催とする方向で調整する。

② 各チーム活動の進捗報告・連絡事項

A. 地熱エネルギーを考える会 (前期リーダー清水)

※本日欠席のため、別途確認して部会で報告する

B. 太陽光チーム (前期リーダー国安)

※本日欠席のため、別途確認して部会で報告する

C. 公共交通チーム(リーダー奈賀)

- ・「「アプトの道」を散策(ハイキング) ～途中、峠の湯でランチと温泉～」は、11/30 リスケジュールして実施することとした。

※この実施分まで、実施責任者 & 評価レポート作成は 金子が担当する。

D. 風力発電リサーチ(リーダー金子)

- ・ミニ風車による実証実験活動は、ミニ風車の改修作業(サボニウス型の補助風車の取付け後、回転状況が良好であることを確認できたので、2023 年 12 月一連の活動を終了した。
- ・第 13 期は活動を縮小し、風力発電の動向のリサーチに留める。
- ・リサーチの結果、実証実験の次のステージに進む場合は、企画提案する。  
実証実験を行なう場合は資金が必要なため、その調達が課題となる。

#### (4) その他、情報交換・連絡事項

##### ① 環境フォーラム(アドバイザー向け) 11月2日開催

部会としては、口頭発表を予定している。(発表担当:部会長)

##### ② 環境フェスティバル(県民向け) 11月16日開催

部会としては、ポスター発表を予定している。ポスターは部会長が作成する。

当日は部会長が参加できないので、後日、当日のパネル説明等の対応者を調整する。

##### ③ 部会メーリングリスト登録の促進について

部会登録者は 8月7日現在 119名と4月24日から20名増えているようであるが、新規登録された方は今もメーリングリスト(ecoadviser-climatechange@googlegroups.com)に未登録の方が多く、部会からの情報がうまく伝わっていないのではないかと心配である。

部会長には、県から会員のメールアドレスのリストを提供してもらえることになっている。

自然環境部会では既に実施していたが、そのリストを入手して、部会長からその方々のメールアドレス宛てに、メーリングリストへの登録をよびかけるメール(BCCで一斉送付)を送ってはどうか。

(金子) →後日対応する。(本多)

##### ④ 部会会合のメールでの開催案内について

メーリングリストへのメール返信が多くて、部会からの大事な案内が埋もれてわからなくなってしまうことがある。出欠などの返信は不要とするなどメール数を減らす工夫をできないものか。(横田)

⇒開催案内に、「出欠の返信は不要です」とつけることにする。もし別の不都合がでてきたら、そのときはまた別の対応策を考える。(本多)

#### 【次回定例会】

開催日時 11月9日(土) 10:00-

会場・開催形式 前橋市市民活動支援センター

※オンライン(Zoom)とのハイブリッド開催が可能か調整する

以上